HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学経済学部教官　研究業績一覧(昭和48年度)
Citation	北海道大學　經濟學研究, 24(2), 331-333
Issue Date	1974-07
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/31292
Type	other
File Information	24(2)_P331-333.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

北海道大学経済学部教官 研究業績一覧

（昭和48年度）

≪著　書≫

鎌田正三・森　杲・中村通義　『アメリカ資本主義』（宇野弘蔵監修『講座 帝国主義の研究── 両大戦間におけるその再編成── 』第3巻　青木書店　1973年4月）

松井安信　『マルクス信用論と金融政策』（ミネルヴァ書房　1973年9月）

長尾昭哉　『行動選択のための推論』（恒星社厚生閣　1973年11月）

菅原秀人　『株式会社会計論』（増補版）（森山書店　1973年12月）

≪論文・研究ノート≫

荒又重雄　「賃銀論の展開における若干の論点── 資本蓄積の歴史的傾向と賃銀──」（吉武清彦編『社会政策学の現代的課題』所収　北大図書刊行会　1973年4月）

「賃労働論の根本問題について ──筆宝康之氏の批判に答えて──」（北海道大学『経済学研究』第23巻第3号　1973年11月）

「賃労働理論は労働経済学をいかに揚棄すべきか── 小川　登『労働経済論の基本問題』によせて」（『季刊労働法』　1973年12月）

「帝政ロシア労働政策に関するエリ・エム・イワノフの見解」（北海道大学『経済学研究』第23巻第4号　1974年1月）

「帝政ロシヤ『工場監督官報告集成』分析（第1報）」（北海道大学『経済学研究』第24巻第1号　1974年3月）

遠藤　薫　「主・双対アルゴリズム」（長尾昭哉編『行動選択のための推論』所収　恒星社厚生閣　1973年11月）

林　善茂　「鰊漁場の食生活と農耕」（北海学園大学『経済論集』第21巻第4号　1974年3月）

「オロッコの衣食住について」（北海道教育委員会編『オロッコ・ギリヤーク民俗資料調査報告書』所収　同会刊　1974年3月）

日南田静真　「マルクスの「農耕共同体」論 ── 一つのテクスト・クリティーク──」（北海道大学『経済学研究』第24巻第1号　1974年3月）

Русский капитализм и отработочная система в сельском хозяйстве России（『スラヴ研究』No.18　1973年4月）

「帝国主義論と「二つの道」論 ──スクヴォルツォーフ＝スチエパーノフの場合──」（『立命館経済学』第22巻第5－6号　1974年3月）

石田武彦　「中国東北における糧桟の動向――満州事変前における――」（北海道大学『経済学研究』第24巻第1号　1974年3月）

石坂昭雄　「ベルギー「市民革命」と「産業革命」――その自由主義体制の経済的基礎――」（岡田与好編『近代革命の研究』下巻所収　東京大学出版会　1973年8月）

河西勝　「帝国主義段階と農業問題――大内　力著『農業経済学序説』への批判的覚え書――」（北海道大学『経済学研究』第23巻第4号　1974年1月）

小林好宏　「市場構造と卸売価格の硬直性」（一橋大学『経済研究』第24巻第2号　1973年4月）

「日本産業の市場成果」（越後和典編『産業組織論』所収　有斐閣　1973年4月）

「生産性，賃金，物価と分配率について」（吉武清彦編『社会政策学の現代的課題』所収　北大図書刊行会　1973年4月）

「造船」（熊谷尚夫編『日本の産業組織』所収　中央公論社　1973年6月）

「価格，利潤率の直接規制と企業行動およびその厚生効果――展望と問題提起――」（北海道大学『経済学研究』第23巻第3号　1973年11月）

「管理価格インフレーション」（『経済評論』第22巻第13号　1973年11月）

「技術進歩と生産関数――文献展望――」（北海道大学『経済学研究』第24巻第1号　1974年3月）

是永純弘　「「経済学の危機」と近代経済学の方法」（札幌唯物論研究会『唯物論』第20号　1973年6月）

Mathematical Programming for an Optimally Fanctioning System in a Developed Socialist Economy（経済統計研究会『統計学』第27号　1973年11月）

黒田重雄　「わが国世帯消費行動に関するコーホート分析の若干の補足」（北海道大学『経済学研究』第23巻第2号　1973年8月）

「消費関数論の展望と資産理論――T. Mayer の「標準所得理論」を中心として――」（北海道大学『経済学研究』第24巻第1号　1974年3月）

真野脩　「管理者理念論の展開」（北海道大学『経済学研究』第23巻第2号　1973年8月）

「バーナードにおける内的均衡と外的均衡」（北海道大学『経済学研究』第24巻第1号　1974年3月）

森杲　「「相対的安定期」の分析視角　（その1）コミンテルンの世界経済論（1）」（北海道大学『経済学研究』第24巻第1号　1974年3月）

長岡新吉　「日清戦後の財政政策と賠償金――「戦後経営」の政策決定をめぐって――」（安藤良雄編『日本経済政策史論』（上）所収　東京大学出版会　1973年6月）

小沢光利　「『資本論』具体化をめぐるH.グロスマンの方法論的問題提起――いわゆる「プラン問題」の性格づけのために――」（北海道大学『経済学研究』第23巻第3号　1973年11月）

酒井一夫　「岡崎　保著『金投機の経済学』に寄せて」（『国学院経済学』第21巻第3号　1973年7月）

佐藤茂行　「プルードンと「労働者階級の政治的能力」について――相互主義と経済学――」（吉武清彦編『社会政策学の現代的課題』所収　北大図書刊行会　1973年4月）

「プルードンと古典経済学――プルードンとスミス――」（北海道大学『経済学研究』第23巻第2号　1973年8月）

菅原秀人　「電力会社の会計」（日本会計学会『会計』　1973年7月）

高山朋子　「減価償却の本質と減価償却基金の「拡大効果」」（北海道大学『経済学研究』第23巻第4号　1974年1月）

竹中英泰　「ドル危機と1961年マルク切上げ――西ドイツの強蓄積と1957/1958年世界恐慌との関連において――」（北海道大学『経済学研究』第24巻第1号　1974年3月）

富森虔児　「あるソヴェト哲学の問題点」（札幌唯物論研究会『唯物論』第21号　1973年9月）

渡辺　尚　「G.アーデルマン編『1836年ライン州鉱工業事情・地区別統計』」（北海道大学『経済学研究』第23巻第3号　1973年11月）

「西ドイツ経営史学の一動向――「ライン・ベストファーレン経済資料館」の活動を中心に――」（『経営史学』第8巻第2号　1974年2月）

≪翻　訳≫

是永純弘　『現代独占資本主義の政治経済学』上・下（共訳）Политическая Экономия Современного Монополистического Капитализма 2-T, Москва 1970（協同産業ＫＫ出版部　1973年6月）

所　哲也　「A.O.ハーシュマン著『開発計画の診断』」（麻田四郎との共訳）（厳松堂　1973年5月）

（掲載はアルファベット順）